

おぐろ



2013

9

● 広報

NO.707



我が家の
ひ
お陽さま

シリーズ ⑤

～大丈夫、こわくないよ～

8月14日、中心商店街納涼まつりが白い森ショッピングセンターアスモ西側駐車場で開催され、本町で合宿中の大相撲東関部屋の力士の皆さんも加わって交流会が行われました。

丈夫な子どもに育つようにと抱き上げてくれましたが、少しびっくりしてしまいました。

子どもから大人まで全ての世代で 健康・仲間・生きがい・地域づくり



～スポーツが果たす役割～

スポーツ活動に取り組むということは、身体の健康維持や体力増進、運動能力向上などはもとより、仲間づくりや生きがいづくり、地域づくりにつながるものとなり、それが心豊かな生活に結びつくことが期待されます。そのためには、生涯を通して様々な形でスポーツとのかかわりを継続していくことが重要とされています。今月は、町内におけるスポーツへの取り組みを紹介し、スポーツの果たす役割について考えます。

スポーツの重要性

近年、我が国では、平均寿命の延びや生活意識の多様化、健康志向の高まりなどから、ウォーキングなどの比較的取り組みやすいスポーツを日常的に行う人が増えてきているといわれています。

スポーツは、こうした健康維持のために身体を動かすという目的のほかにも、身体的、精神的ストレスの解消、仲間とのコミュニケーション機会の充実、青少年の健全育成、スポーツイベントなどを通じて地域社会の活性化など、私たちが生活していくなかで多くの役割を担っています。

国では、平成24年3月に「ス

ポーツ基本法」の規定に基づき「スポーツ基本計画」を策定し、子どものスポーツ機会の充実や、それぞれの年代に応じたスポーツ活動の推進、住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備などを計画の目標に掲げています。国においても、スポーツへの取り組みが重要なものとしてとらえています。

また、最近では、実際にスポーツをするだけでなく、「観る」(観戦、応援)や「支える」(指導者、イベントへの参画など)も、スポーツの一環として考えられています。

こうした取り組みを含め、様々な年代の人がいろいろなお機会や形でスポーツ活動に携

わること、人と人とのつながりの強化が図られ、社会全体に活力を与えることとなります。そのためにも、子どもから高齢者までそれぞれの世代において、スポーツへの取り組みを継続できる環境づくりが必要とされています。

子どもがスポーツから学ぶもの

子どもにとってスポーツは、健やかに成長していくための体力の基礎を培います。また、大人の指導や、ルールに基づいて活動することで公正さと規律を学ぶなど、人間形成の過程において重要な役割を果たすとされています。

本町で、子どもたちを対象として活動しているスポーツ少年団は、現在12団体です。

その中で、団員数が45人（平成24年度）と最も多いサッカースポーツ少年団の金康之監督（新屋敷）は、次のように話してくれました。

「通常は、週2回練習を行っており、年に1度は宿泊合宿も実施しています。少年団で



雨天時は多目的屋内運動場「あいべ」を活用

は、サッカーそのものの指導はもちろんですが、あいさつなどの基本的な礼儀も指導します。サッカーは団体スポーツなので、チームメイトの存在が不可欠です。相手のことを考えて行動できるように、そして、上級生は下級生の世話をし、下級生は上級生の行動を真似て覚えていくことができます。また、監督やコーチが言った



金 康之さん

ことに従うだけでなく、子どもたち自身が常に考えながら練習することで、自ら進んで行動できるように指導していきます。休日には、各地の大会に出場することもあり、その際は保護者のかたがたに子どもたちの送迎をしてもらいますが、試合の応援はもちろんのこと、送迎時間も含めて家族間のコミュニケーションが図られていると感じています。子どもたちには、礼儀作法はもちろんのこと、スポーツ少年団での経験を生かして様々なスポーツに興味を持ってもらい、大人になっても継続して欲しいです。」

健康づくりは生きがいづくり

健康で心豊かな生活を送るための方法のひとつとして、年齢を重ねても継続してスポーツに取り組むことが重要と考えられています。

60代、70代を中心としたメンバーで活動している卓球サークル「アカイノコパワーズ」の佐藤教子代表（右井沢）

は、次のように話してくれました。

「サークル結成から20年ほど経ち、現在のメンバーは19人です。毎週火曜日、町民総合体育館に集まって卓球をしています。自由に楽しく汗を流し、長く続けることを第一に考えていますので、基本的に活動に関する決まりなどはありません。卓球を通じて、今まで知らなかったかたとも仲良くなれますし、世間話をするなど情報交換の場にもなります。毎週この活動を皆さん楽しみにしていただいているようです。健康のためと思っ始めましたが、それが仲間づくりへつながり、生き



アカイノコパワーズの皆さん（写真左 代表 佐藤教子さん）

がいの一つとなつていきます。今後も、負担に感じることなく、楽しい活動を続けていきたいと思つていきます。」



活動中は笑い声が絶えず響きわたる

スポーツを通じた地域の交流

本町には、11の地区体育協会と13の競技団体から構成される体育協会が活動を展開しています。

体育協会は、町との共催で、ニュースポーツ大会やサマースポーツ大会、ウィンタースポーツ大会、各競技団体主催の大会運営を主な事業として行っており、スポーツを通じて町民の健康づくりや交流推進の一翼を担っています。

地区体育協会の中で、最も多い14集落を対象として活動している南部地区体育協会の舟山衛会長（小玉川）は次のように話してくれました。

「南部地区体育協会では、町の地区対抗行事への参加のほか、地区をあげての運動会を行っています。背景には、南部地区の小、中学校が、小国小学校、中学校に統合され、地域行事の一つとして行われてきた学校の運動会がなくなり、地域住民の交流の機会が減ってしまったことがあります。そのため、南部地区体育協会の役員などが中心となって実行委員会を立ち上げ、3年前から毎年9月に南部地区運動会を開催しています。会場設営からプログラム作成、周知活動など、やらなければならぬことはたくさんあります。そのため、南部地区体育協会の役員などが中心となって実行委員会を立ち上げ、3年前から毎年9月に南部地区運動会を開催しています。会場設営からプログラム作成、周知活動など、やらなければならぬことはたくさんあります。」



舟山衛さん

んあります。しかし、スポーツで汗を流すのはもちろんのこと、何よりも地域住民の親睦、交流を第一に考えて、様々な年代のかたに参加してもらえるような種目の設定をしています。最近では、同じ地域の子どもを見かけても、どこの子かかわからないという話も聞きますし、人間関係の希薄化を実感しています。時代の変化により、昔のように地域の皆さんが参加するというのは難しいのかもしれないが、今できることとして南部地区運動会を継続し、地域を盛り上げていきたいです。また、20、30代の若者が活動に積極的に参加してくれるのも非常に心強いです。次の時代を担う世代にも地域の輪の大切さを感じてもらい、地元を好きになってもらいたいので、スポーツが人と人、人と地域をつないでいると感じています。」

気軽に楽しめる

スポーツ活動の場の提供

平成22年2月には、町民

が主体的に運営し、生涯にわたりスポーツを楽しめる環境を提供することを目的として「おぐにスポーツクラブ Yui」（舟山孝夫会長）が設立されました。本町で初めての総合型地域スポーツクラブとして、同年4月から本格的な活動を開始しています。

おぐにスポーツクラブ Yui（以下 Yui）では、子どもから高齢者まで様々な世代の人が、初心者や経験者にかかわらず、いろいろなスポーツをそれぞれが楽しみながら取り組めるような機会と環境を町民に提供することを目的として、活動を展開しています。現在の会員数は179人（平成25年8月1日現在）となっております。

活動としては、全ての世代を対象として、健美操教室やバッチリ！エアロ教室など13教室（開催期間限定含む）を開催しています。平成25年からは、ピラティス、ヨガ、ダンス教室を始めています。

また、Yui わいわいスポーツ祭などのイベントも実



呼吸を意識して取り組む健美操教室

「Yui」設立から今年で4
施しています。平成23年6月には、多様な体験型スポーツ少年団として「Yuiキッズクラブスポーツ少年団」(以下キッズクラブ)が結成されました。これは、子どもの頃から様々な種目を体験することでスポーツの楽しさを感じてもらい、日常的にスポーツを継続してもらおうことを目的としています。また、町内の各イベントへ出演し、ダンスパフォーマンスなどを行っています。Yuiのクラブマネージャーである藤田明美さん(小玉川)は、次のように話してくれました。



二の宮稲荷神社大祭でよさこいソーランを披露したキッズクラブ

年目を迎えました。通常開催している教室のほかにも、町内の様々なイベントや行事に参加させていただいています。指導者やボランティアスタッフに協力してもらいながら活動をしており、設立当初に比べて会員数も少しずつ増えてきています。また、今年の3月にオープンした多目的屋内運動場「あいべ」の管理も行っています。少子化などの影響で、スポーツ少年団の団員数が減少傾向にあるということから、キッズクラブやミニバスケットボール、陸上スポーツ少年団の団員にYuiへ加入してもらうことで、スポーツ少年団間の団員移動



藤田 明美さん

を可能とし、大会時などの人数不足にも対応できるようにしています。しかし、会員は50代から60代の女性が多くを占めており、若い世代や男性の加入率は低い状態となっています。より多くの世代のたに加入していただきスポーツを楽しんでいただけるよう、現在の会員のニーズにこえつつ、町民のかたがたの声を聞きながら活動していきたくと思っています。また、Yuiでは、指導者やボランティアスタッフを募集していきます。私たちと一緒に楽しみたいと思っています。」

**スポーツで活力ある
まちづくりを目指して**

このように、スポーツを通じて様々な活動の取り組みが、健康増進、体力向上にと

どまらず、仲間づくりや生きがいづくり、さらには子どもから高齢者まで世代を超えた交流に結びつき、地域社会の活性化につながっています。しかし、人口減少や少子高齢化の進行により、スポーツ活動においても様々な影響がもたらされます。町では、こうした課題に対応し、各地区体育協会やスポーツ少年団の運営支援、総合型スポーツクラブの育成支援に加え、心と身体の健康、活力ある地域の形成につなげていくために、平成25年度において、「小国町スポーツ推進計画」を策定することとしています。

この計画では、現状を踏まえた今後の町のスポーツ振興の在り方を考えながら、引き続き町民が生涯を通してスポーツに取り組み、携わっていきけるような機会の充実と環境整備を進めていくための施策を明らかにしていきます。そして、さらなるスポーツの振興によって、活力あふれるまちづくりを図っていきます。

「特別警報」が
8月30日から
はじまりました。

▽特別警報とは

気象庁はこれまで、大雨、地震、津波、高潮などによる重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけていました。これに加え、今後は、この警報の発表基準をはるかに超える豪雨や大津波等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、新たに「特別警報」を発表し、最大限の警戒を呼びかけます。

▽対象となる現象

特別警報の対象となる現象は、平成23年3月に発生した「東日本大震災」における大津波や、観測史上最高の潮位を記録した「伊勢湾台風」など、通常の警報の発表基準を超え、重大な災害の危険性が高まることとが予想される場合です。

気象警報発表時における町および住民の対応例

気象警報の種類					住民の対応	町の対応
大雨		暴風	地震	大雪		
土砂災害	浸水害					
注 意 報						
大雨注意報		強風注意報	緊急地震速報(予報)	大雪注意報	①テレビ、ラジオ、気象庁HPなどから最新の気象情報を入手 ②避難場所の確認 ③非常持出品の点検	①担当職員の連絡態勢確立 ②情報収集 ③各地域の巡回、注意の呼びかけ
警 報						
大雨警報(土砂災害)	大雨警報(浸水害)	暴風警報	緊急地震速報(警報)	大雪警報	①避難の準備 ②危険な場所に近づかない ③早めの自主避難	①警報の住民への周知 ②必要な場合は避難場所の準備、開設 ③必要地域に避難準備情報の提供、避難勧告、指示
特 別 警 報						
大雨特別警報(土砂災害)	大雨特別警報(浸水害)	暴風特別警報	緊急地震速報(警報)震度6以上	大雪特別警報	①直ちに命を守る行動をとる(避難所へ避難するか、外出が危険な場合は家で待機)	①特別警報の住民への周知 ②非常に危険な状況であること、安全確保の呼びかけ

▽特別警報が発表されたら

対象の地域は、数十年に一度しか発生しないような非常に危険な状況になる可能性があります。屋外の状

況や町からの避難指示、勧告などに留意し、避難所へ避難するか、屋内の安全な場所にとどまるなど、ただちに命を守るための行動をとってください。

豪雨災害に伴う
上山市への給水活動

7月下旬に、山形県内は、記録的な集中豪雨に襲われま

した。その影響で、県内6市6町に水道水を供給している村山広域水道西川浄水場の浄水処理障害により送水が停止し、寒河江市、天童市、上山市など広範囲に及ぶ断水が発生しました。

本町では、7月23日から26日の4日間、上山市に職員等4人と給水車を派遣し、応急給水活動を実施しました。



「大規模災害時における建築物等の解体撤去に関する協定」締結式



西置賜4市町（長井市、白鷹町、飯豊町、小国町）と西置賜行政組合、県解体工事業協会による大規模災害時における建築物等の解体撤去に関する協定の締結式が、8月2日、西置賜行政組合消防本部（長井市）で行われました。

協定締結により、大規模な自然災害が発生した際に、自治体の要請で人命救助や建築物の速やかな解体、撤去作業を同協会が協力して行っていくこととなりました。

小国町戦没者追悼式

第49回小国町戦没者追悼式が、8月1日、総合センターを会場に行われました。

参列した遺族や関係者は、本町の戦没者467人の御霊に追悼の意を捧げました。

出席者を代表して盛田信明町長が「世界の恒久平和を念じながら、歴史の教訓を風化させることなく、人類の過ちを繰り返さぬよう、専心努力していくことをお誓い申し上げます。」と式辞を述べました。



夏の日の思い

盛田 信明

～町長室便り～
雨二モマケズ①



暑い夏が今年も巡ってきました。そして、あの悲惨な戦争から68年、本町でも、8月1日に「第49回小国町戦没者追悼式」を挙行し、先の大戦で犠牲となられた467柱の御霊に対し哀悼の誠を捧げました。

同じ会場で8月14日には、「第65回小国町成人式」を挙行しました。ここで私は、新成人と同じ20歳の特攻隊員の遺書を紹介しました。「ただただ20年を育てていただいた父上様、母上様、祖母様に何とお詫び申しあげて良いか判りません。立派に男子の本懐を全うします」という最後の言葉を残し、戦場に散った若者がいたことを忘れないでもらいたいと思ったからです。彼らは、ひたすら祖国の平和と家族の安泰を願って、自ら進んで敵艦に向かって行ったのです。

私も、戦後生まれで悲惨な戦争を経験しておりませんが、日本の平和が尊い犠牲のうえにあることを後世に伝え、歴史を決して風化させることなく、世界平

和の願いを刻んでいきたいと思っています。

また、8月10日は、特別養護老人ホームさいわい荘の盆踊り大会が開催されました。子どもたちと一般のかたがた約300人が参加され、入所者約100人とその家族のかたがたによる盛大な盆踊りでした。入所者の皆さんは、戦前、戦中、戦後を生き、38豪雪や羽越水害など幾多の試練を乗り越え、町の発展を支えたかたがたであります。大変な苦勞があったはずなのに、その穏やかなお姿について感懐してしまいました。それぞれの世代が支え合うまちづくりの大切さを思う夏となりました。



さいわい 荘 盆 踊 り 大 会



輝く熱い 小国の夏



夏本番を迎え、本町では、連日様々な夏の催しが行われました。暑い日が続く中、にぎやかで楽しい、思い出に残る夏となりました。

- ①②町民花火大会では約1,500発の花火が小国の夜空を彩った（8月10日）
- ③おぐに夏祭りで披露された小国小学校6年生による花笠音頭（8月10日）
- ④愛の武将隊によるアトラクション（8月10日）
- ⑤山遊亭金太郎師匠が司会を務めた仮装コンテスト（8月10日）
- ⑥第61回二の宮稲荷神社大祭の神輿渡御（8月1日）
- ⑦東原地区の盆踊り大会では地区内外から多くのかたがたが参加（8月16日）

第65回小国町成人式



第65回小国町成人式が、8月14日、総合センターで開催され、新成人66人(対象者97人)が出席しました。

式では、盛田信明町長が「まわりに流されず物事の本質を見極め、自らの判断で人生を切り開いてほしい」と式辞を述べました。新成人を代表して、あいさつに立った船山健吾さん(小国中出身)は「たくさんの人とのつながりを大切にして、大人としての心構えをもって前進していきたい」と語りました。

大相撲東関部屋小国合宿

今年で10回目となる、大相撲東関部屋小国合宿(公開けいこ)が、8月13日から18日まで行われ、同部屋の力士等15人が来町しました。

けいこ会場となったコバレントマテリアル(株)小国事業所相撲場には、早朝から町民や相撲ファンが詰めかけ、迫力あるけいこに見入っていました。

また、力士たちは合宿中、町内の福祉施設などを訪問し、入所者のかたがたとの交流を行いました。



～地域の文化を学び、住民と交流～

小国町インターンシップ

小国町インターンシップが、8月6日から12日までの7日間、町内各所で行われ、県内外の大学生7人が参加しました。

これは、大学生が小国町の地域文化や大自然に触れながら多くの町民と交流し、地域づくりへの理解を深め、小国町の魅力の発見や情報発信につなげようというもので、今年で3回目の開催となりました。

期間中、参加者は、地域のかたがたに指導を受けながら、笹巻きなどの郷土料理づくりや森林セラピー体験、大宮子易両神社に奉納するしめ縄打ちなどに取り組みました。

学生からは、「多くの美しい景観を守ろうとする取り組みがなされている。」「どこへ行っても住民のかたがたの温かさを感じた。」「地域行事に様々な年代の住民が参加し、地域のつながりの強さを感じた。」などの声が聞かれました。1月には、冬の小国町を舞台にしたインターンシップが開催されます。



大宮地区のかたがたと一緒にしめ縄うち作業に参加



黒沢峠敷石道の歴史を学ぶ大学生たち



豊かな自然を学ぶ ～キッズサマーキャンプ～



白い森子ども体験教室「キッズサマーキャンプ」が、8月7日から8月9日まで、健康の森よこねを主会場に開催され、町内の小学校4年生と5年生の児童25人が参加しました。

班ごとに協力しながらテントを設営し、スラックライン（木と木にロープを張って綱渡り）や経塚山登山、座禅、カーン体験などに取り組み、子どもたちは、自然を満喫しながら交流を深めていました。

小国の味を全国へ ～アグリフードEXPO(エキスポ)～



アグリフードEXPO東京2013が、8月22日から23日、東京ビッグサイト（東京都）で開催されました。これは、全国各地で魅力ある農産物づくりに取り組んでいる農業者等が一堂に会して、商品の展示商談会を行うというものです。

本町からは、今千代さん（小渡）と山口ひとみさん（大石沢）が参加し、漬け物や雑穀加工品が出品され、来場者や他の出展者との交流を図るなど、小国の味を全国に広める良い機会となりました。

英語でコミュニケーション ～イングリッシュアドベンチャー～



町内の各学校児童生徒が英語を使って、ALT（外国語指導助手）と様々なことに挑戦するイングリッシュアドベンチャーが、7月31日、沖庭小学校を会場に開催されました。当日は、町内の各学校から、24人の児童生徒が参加しました。

今年は、グループごとにヒップホップダンスやドミノ倒しゲーム、テコンドーなどに英語を交えて会話しながら取り組み、最後に英語で一日の活動発表を行いました。



夏空の下、熱戦 ～サマースポーツ大会～



第22回小国町サマースポーツ大会が、8月25日、総合スポーツ公園陸上競技場で開催され、子どもから大人まで多くの町民が汗を流しました。

当日は、町内の地区体育協会（全11地区）から約600人が参加し、新種目のおたまりレーやフットボールリレーなど、全10種目の競技が行われました。熱戦の末、総合優勝が北東部地区、準優勝が沖庭地区、第3位に東南部地区が入賞しました。

併せて、第59回町民駅伝競走大会も実施され、沖庭地区が優勝、東南部地区が準優勝となりました。

語り^{はなすべ}のあたたかさを感じて

～おぐに話部ゆるり座口演会～

おぐに話部ゆるり座口演会が、7月27日、飯豊梅花皮荘脇の山崎屋で行われました。

これは、昔から伝わる昔話や民話を多くの人に知ってもらおうと、小国町南部地区ぶな清水の郷営農生産組合（渡邊正義代表）が主催したものです。

当日は、子どもからお年寄りまで約40人が参加しました。

口演会では、民話の語りのほか、子ども落語や篠笛演奏なども披露され、参加者たちは語り部たちの話芸に聞きほれながら、楽しくゆったりとした時間を過ごしました。



シリーズ 協力隊通信 ④

「協力隊としての仕事、濱田裕太の役割」

緑のふるさと協力隊

濱田 裕太



りふれで開催された魚のつかみどり大会に参加

協力隊として小国に来て、4カ月が経ちました。活動地区内では、少しずつ名前と顔を覚えてもらうことができ、道ですれ違う時に手を振ってあいさつしてくれるかたが増えたことがとてもうれしいです。様々な職業や年齢層のかたがたと知り合い、いろいろな話を聞けることは、協力隊の特権だと思います。

協力隊としての活動は、朝8時頃から夕方5時頃までで、週に1日程度の休みがあります。その他に、サッカー少年団、フットサル、民謡研究会、古田歌舞伎、消防団など、協力隊以外の活動でも多くの経験をさせていただいています。協力隊の仕事もその他の活動も、同じように一生懸命取り組みたいと思っています。

自分の仕事以外の時間にどれだけ動くか。個人としてどれだけ認めてもらえるか。地域に入り、つながりを深めるための努力をさらに積み重ねていきたいです。

お知らせコーナー

募集

町営住宅入居者募集

《小坂町勤労者住宅》

2K 2戸(3階)

■家賃 33,000円

■対象 町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 9月10日(火)

■入居時期 9月下旬以降

■問合せ先

地域整備課建設管理室へ

平成26年度産

「つや姫」生産者募集

■申請手続 各市町単位に生産集団(JA、米集組合、生産団体など)または個人が市、町を通じて申請

■募集期間

8月26日(月)～10月4日(金)

■申請先 各市町農政担当課(申請書は各市町やJAのほか農業技術普及課)へ

■認定要件 認定に際しては水田経営面積や栽培方法などの要件があります。

■問合せ先 置賜総合支庁

西置賜農業技術普及課(☎88-8212)へ

ご案内

「源流の森」

森の案内人養成講座

■対象

▽高校生以上で、森づくり活動に興味があり、休日等に源流の森でボランティア活動が可能なかた

■開催日 10月5日(土)～6日(日)(宿泊なし)

■場所 山形県源流の森センター(飯豊町)

■定員 25名程度(先着順)

■内容 自然を知る講座、森をめぐる講座など

■受講料 無料

■申込先 置賜総合支庁森林整備課森づくり推進室(☎35-9053)へ

健やか親子21全国大会
山形で開催

▽妊娠、出産、子育てに関する全国大会が山形で初めて開催されます。

■日時 10月17日(木)13時～式

■問合せ先 置賜総合支庁

町内の空間放射線量をお知らせします。

～いずれの場所の数値も
人体に対して影響のない水準です～

■8月27日(火)の空間放射線量

測定場所	測定値(μSv/h)
旧北部小中学校 グラウンド	0.10
沖庭小学校 グラウンド	0.10
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.08
旧玉川小中学校 グラウンド	0.10
小国小学校 8/27計測	0.10
小国中学校 グラウンド	0.11
叶水小中学校 グラウンド	0.11
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.11
旧白沼小中学校 グラウンド	0.11

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

■問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

典、絵本作家の荒井良二氏による講演

10月18日(金)10時～訪問型子育て支援に関するシンポジウム

■会場 山形テルサ

■その他 託児あり(事前申込み必要、先着10名)

■申込先 山形県子ども家庭課(☎023-630-2260)へ

日本赤十字社
職員採用試験

■職種 一般事務、看護師職

■採用予定人員 若干名

■応募方法 詳細は日本赤十字社

字社山形県支部ホームページをご覧ください。

■募集期間

8月20日(火)～9月13日(金)

■問合せ先 日本赤十字社山形県支部総務課(☎023-641-1353)へ

第23回排水設備工事
責任技術統一試験

■日時 11月17日(日)13時から

■場所 山形ビッグウイング

■申込 9月2日(月)～30日(月)

※希望者を対象に受験講習会を開催

■問合せ先

地域整備課水道管理室へ

今月の出前町長室は以下のとおりです。お気軽においでください。

12日(木)17:00~19:00、24日(火)10:00~12:00 【アスモ街なか情報ステーション】

町長室専用メール shiromori@town.oguni.yamagata.jp 町長室専用 FAX 0238(62)2611

子育て支援センターから

☆あそびの広場☆

■日 程 9月3日、10日(公

開子育て講座・講師 金澤
和子氏)、17日、24日

■時 間

午前10時~11時30分

■場 所 健康管理センター

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

■時 間

午前10時~11時30分

■場 所 おぐに保育園

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆赤ちゃん広場☆

■日 程 9月12日、26日

■時 間 午後1時~午後3時30分

■場 所 おぐに保育園

■対象者 生後4カ月から18カ月のお子さんとお家のかた

■日 程 9月5日、12日、19日、26日

☆なかよし広場☆

9月の保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■4カ月児健診

- ・期 日 9月27日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 平成25年5月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 9月27日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 平成24年9月生まれ

■1歳6カ月児健診

- ・期 日 9月20日(金)
- ・受付時間 12:30~13:00
- ・対 象 平成24年1月、2月、3月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合せ 健康管理センターへ

求 人 情 報

右の表は8月21日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合がありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2013.9

9月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●9月26日(木) 水道料

●9月30日(月) 固定資産税(3期)、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合せ先

町民税務課税政管理室へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
大 和 建 設 運 輸 (株)	重機運転手、大型トラック運転手、土木施工管理技士	6人	8:00~17:00
安 部 工 業 (株)	現場監督員、運転手	4人	8:00~17:00
小 国 開 発 (株)	現場管理、現場作業員	2人	8:00~17:00
(株) 船 山 工 務 店	土木施工管理技士(見習い可)	1人	8:00~17:00
遠 藤 建 設 (株)	重機オペレーター、普通作業員	2人	8:00~17:00
太 平 工 業 (株)	現場施行者	住込5人	8:00~17:15
(株) 金 十 商 店	レジ業務、生鮮作業業務【急募】	3人	9:00~15:00 16:00~19:30
(有) 蔵 王 ス ト ア ー	レジ、山菜、きのこ販売及びパック詰め	2人	8:30~18:00の間の8時間程度
(株) K S 産 業	大型運転手	2人	8:00~17:00 8:00~12:00

※今月は、8月以降に登録された求人を掲載しています。

救急フォーラム置賜2013

～みんなで考えよう救急医療(ドクターヘリ)～

救急医療や救急業務に関する正しい知識と認識を深めるため、救急フォーラム置賜2013を開催します。

- 日時 平成25年9月21日(土)
13:40～16:30
 - 場所 屋代地区公民館(高島町大字竹森58-2)
 - 対象者 一般住民、救急医療に携わる医療関係者など
 - 参加料 無料
- ※会場では最新医療機器の展示コーナーや健康相談コーナー、起震車体験コーナーを用意(予定)
- 問合せ先 置賜地区緊急医療対策協議会
(☎023-22-3872 置賜保健所保健企画課内)へ

おきたまLOVEワゴン主催

「大人のアウトドア大作戦 in よこね」

置賜3市5町の若者がプロデュースする婚活プロジェクト。出会いを求める独身男女の皆さま、ぜひご参加ください。

- 日時 平成25年9月22日(日)
10:30～15:30
- 場所 小国町「健康の森よこね」
(米沢駅～赤湯駅～飯豊めざみの里経由のバスを運行します)
- 募集 25～39歳までの男女各20名の計40名
(同性2人1組でご応募ください)
- 参加費 【男性】3,000円【女性】1,000円
- 申込締切 9月10日(火) 17:00
- 内容 B B Q食材探しウォークラリー、B B Q、自然の中でのフリータイム
- 申込み 下記ホームページより申込み
<http://www.okikou.or.jp/lovewagon/info.html>
- 問合せ先 置賜広域行政事務組合総務課企画財政係
(☎0238-23-3246)へ

総合センター 図書室から

- ～新着図書～ . . . 休館日 . . . 毎週月曜日・祝日
- ◇泣き童子 宮部みゆき
 - ◇Team HK あさのあつこ
 - ◇クモの巣図鑑 新海 明
 - ◇現代語訳学問のすすめ 福澤 諭吉
 - ◇空飛ぶタイヤ 池井戸 潤
 - ◇こどもきせつのぎょうじ絵じてん
 - ◇YBC指定図書

相 談

▽年金相談

- 日時 9月18日(水)
10:30～14:00
- 場所 役場町民相談室
- 対応者 米沢年金事務所職員
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合先
町民税務課住民窓口担当へ

▽人権相談

- 日時 9月18日(水)
10:00～12:00
- 場所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

▽行政相談

- 日時 9月7日(土)
10:00～12:00
- 場所 役場雇用相談室
- 対応者 行政相談委員 齋藤恒助氏
- 申込・問合先
町民税務課町民生活担当へ

～住まいから 描く日本の 未来地図～

平成25年 10月1日 住宅・土地統計調査

全国約350万世帯を対象に5年に1度の住宅・土地統計調査を実施します。小国町においては、国勢調査の地区を基準に任意に抽出された地区にお住まいのかたが対象となります。

対象世帯には、調査員が調査票を持ってお伺いしますので、調査票への記入またはインターネットでの回答をお願いします。

- 調査票の配布時期
平成25年9月23日から9月30日
- 問合せ先
総務企画課地域振興室へ



- 小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112 ●政策企画室・地域振興室 ☎62-2264
- 国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 農林振興室 ☎62-2408 ●商工観光室 ☎62-2416 ●会計室 ☎62-2406
- 建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448 ●建設管理室・水道管理室 ☎62-2431

小国町森林セラピー推進事業 森林セラピーアテンダント養成講座

森林セラピー基地温身平を案内するアテンダントの養成講座（全3回）の受講生を募集しています。

■開講日

- 第1回 9月23日(月) 9:00~16:00
- 第2回 10月6日(日) 9:00~16:00
- 第3回 11月17日(日) 9:00~16:30

■会場

- 第1、3回 白い森ショッピングセンター
アスモ3階商工会研修室(座学)
- 第2回 森林セラピー基地 温身平(実習)

■受講料 2,500円(資料、保険、弁当代等)

■定員 10名

■対象 アテンダントの活動、森林セラピーに興味関心があるかた

※全3回の講座に参加でき、温身平でのガイド活動に携わることが可能なかたを優先

■問合せ先

NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊
(☎050-7505-5955)へ

おきたま森の感謝祭2013

自然環境の恩恵に感謝し、森を守り、育てることの重要性の理解を深めるため、おきたま森の感謝祭を開催します。

■日時 平成25年9月28日(土)
10:30~14:00

■場所 白い森交流センターりふれ

■内容 小国高校吹奏楽部の演奏、緑化功労者表彰、代表者植樹、森づくり活動

【体験コーナー】※事前に参加申込みが必要

ネイチャーゲーム、木工体験など

【実演コーナー】

高性能林業機械による伐倒、チェーンソーアート

【展示コーナー】

木質バイオマス、砂防事業模型など

※荒天時は旧北部小中学校体育館にて小国高校吹奏楽部演奏と式典のみ開催

■その他

- ・記念樹苗木、きのこ汁、雑穀おにぎり無料提供
- ・案内チラシ(体験コーナー参加申込書)は役場ロビー、総合センターに設置

・役場から会場までの送迎バスの利用を希望のかたは下記問合先へお申込みください。

※体験コーナー、送迎バスのお申込み締切は9月17日(火)となっております。

■問合先

産業振興課森林振興担当(☎62-2408)へ

入札結果情報(平成25年7月21日~8月20日実施)

単位(円)

入札日	工事名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
H 25.7.26	平成25年度町道沖庭線道路整備工事	小渡	H 25.8.19	1,879,000	斎藤建設(株)	1,800,000
H 25.7.26	平成25年度町道松岡大石線道路改良事業 道路及び護岸詳細設計業務委託	朝篠	H 25.9.6	2,076,000	(株)横山測量 設計事務所	1,800,000
H 25.7.26	平成25年度小河川整備事業 岩井沢川断面 拡幅工事	小国町	H 25.10.11	13,274,000	遠藤建設(株)	13,000,000
H 25.7.30	平成25年度新股河原角簡易水道 ろ過水 槽築造工事	西滝	H 25.10.25	4,275,000	安部工業(株)	4,200,000
H 25.7.30	平成25年度白沼簡易水道 配水管他入替 工事	白子沢	H 25.10.25	7,796,000	遠藤建設(株)	7,300,000
H 25.7.30	平成25年度白沼簡易水道 配水地遠方監 視通報装置等整備工事	白子沢	H 25.10.25	7,980,000	荏原実業(株) 東北営業所	7,900,000
H 25.8.7	小国町役場庁舎内 LED照明取付工事	小国小坂町	H 25.10.31	3,982,000	ハイコー(株)	3,300,000
H 25.8.7	役場駐車場温水ヘッダー修繕工事	小国小坂町	H 25.10.31	4,214,000	パイプライン	4,000,000
H 25.8.8	平成25年度社会資本整備総合交付金事業町 道松岡黒沢峠線道路詳細設計業務委託	黒沢	H 25.12.25	8,630,000	(株)横山測量 設計事務所	8,500,000
H 25.8.8	平成25年度小国町公共下水道事業 小国 浄化センター長寿命化計画策定業務委託	増岡	H 26.3.20	9,146,000	日本水工設計(株) 山形事務所	7,350,000
H 25.8.8	旧玉川小中学校浄化槽設置工事	玉川	H 25.10.18	3,137,000	山一住設(株)	3,050,000

※金額は消費税及び地方消費税を含みません。

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

兵庫 舘 岩 崎 ^ま ^り ^ん 希
 栄 鈴 (元 恵)
 小国 町 矢 部 ひかり (直 樹
 留 美)
 小国 町 荻 津 ^は ^る 健
 陽 (美 弥)

結婚おめでとうございます。

(杉 沢 金 野 伸
 沼 沢 神 田 やよい)
 (栄 町 土 屋 裕 睦
 飯 豊 町 菅 野 恭 子)

おくやみ申し上げます。

大石 沢 富 田 孝 作 (64)
 幸 町 伊 藤 サチ子 (76)
 岩 井 沢 櫻 井 ト ミ (99)
 古 田 安 部 五 郎 (76)
 伊 佐 領 高 橋 則 之 (55)
 緑 町 諏 訪 五 助 (89)
 北 大 野 正 一 (81)
 泉 岡 横 山 ナツ子 (89)
 古 田 木 村 好 (93)
 金 目 齋 藤 正 一 (77)
 古 田 安 部 藤 雄 (83)

人口のうごき

人口 男・・・4,186人(－10)
 女・・・4,415人(+1)
 計・・・8,601人(－9)
 世帯数 3,208世帯(－7)
 平成25年7月31日現在

～ふるさとへの想い～

シリーズ⑤ 『私の大好きな小国町』

片山 恵美子 さん
 (旧姓：塚原)

神奈川県川崎市在住

舟渡出身



歌うように弾きましようね (写真中央)

私は、現在64歳で、21歳の時、神奈川県川崎市に嫁ぎ、25歳の時には3人の男の子がいました。嫁ぎ先では米作りをしており、サラリーマン家庭に育った私は、初めて田植え、稲刈りなどを経験しました。そんな中でも、近所のかたがたと、小国で毎年行っていた芋煮会や小国の笹を使ったちまき作りを行い、とても喜ばれました。

趣味で大正琴を始め、今は自宅で教室を開いています。生徒さんの平均年齢は70歳くらいですが、みなさん若々しく生き生きとしています。私自身は、大正琴の演奏で、ハンガリーやカナダ、中国へ行ってきました。

また、洋食店とコインランドリーの経営もしており、充実した日々を送っています。洋食店のシェフは二男で、おかげさまで評判も良く、雑誌にも載せていただいたこともあります。

私は、小国町が大好きです。きれいな川の水、真っ青な空、降ってきそうな星空、鮮やかな紅葉、人々の温かさなど、思い出すだけで胸が熱くなります。小国町で育ったことを誇りに思いながら、これからも頑張っていきたいと思います。

編集後記

イベント盛りだくさんの小国の夏。8月10日に開催された、おぐに夏まつり町民花火大会は、皆さんが最も楽しみにしているイベントの一つではないでしょうか。翌日の朝6時から、夏まつり実行委員会の皆さんや小国中学校の生徒75人、インターシップで本町を訪れていた大学生7人が、花火打上げ現場や観覧会場となった小国中学校グラウンドなどの清掃活動に汗を流しました。こうしたなかなか表に出ない活動も、花火大会運営の大きな支えとなっています。(伊藤)